

### 「和語聖教」

昨年度の続きとして、『愚禿鈔』と照らし合わせながら、善導大師の『散善義』三心釈、二河白道を購読します。どちらも当面「和語」ではありませんが、書き下し文は「和語」の範疇に入ります。しかも特殊な「和語」になりますから、漢文原文と対照しながら、読む訓練をしたいと思います。最も有名な譬喩「二河譬」を丁寧に読んでみます。読み終えた時点で、何を取り上げるか考えられる事にします。